

Reborn-Art Festival 2021-22後期

リボーンアート巡回バス

中心市街地エリア、復興祈念公園周辺エリア、渡波エリアをつなぐ巡回バスを運行します。1回の利用につき200円(小学生以下、障害者(障害者手帳提示)100円)
 ※乗車する距離・区間が違っても料金は同じです。
 ※石巻駅を経由して区間を移動する場合、石巻駅で清掃などを行うため次のバスに乗り換えとなります。その際は別途乗車賃がかかります。

リボーンアート巡回バス時刻表

停留所	とき		
①石巻駅前	10:00	11:00	12:00
②いしのまき元気いちば	10:15	11:15	12:15
③まねきショップ前	10:20	11:20	12:20
④聖人堀駐車場	10:25	11:25	12:25
①石巻駅前	10:45	11:45	12:45
②いしのまき元気いちば	14:00	15:00	16:00
⑤南浜マリナー駐車場	14:07	15:07	16:07
⑥渡波駅前	14:22	15:22	16:22
⑦プレナミヤギ	14:40	15:40	16:40
②いしのまき元気いちば	14:50	15:50	16:50

リボーンアート巡回バスルート



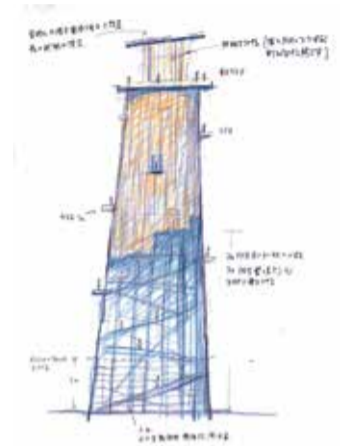
要チェック! 川俣正の「石巻タワー」

1982年にベネチアビエンナーレに参加して以来、世界で活躍するアーティストである川俣正さんが、復興祈念公園周辺エリアに「石巻タワー」を制作し展示しています。この作品は現在構想中の長期的なプロジェクトの根幹となるもので、今回で完成ではなく次回の本祭に向けて完成される予定です。他にも石巻市博物館が所蔵する川俣作品で、津波で破損していたものを新たに修復して旧観慶丸商店2階で展示します。石巻に縁のある2作品をぜひご覧ください。

他にも、石巻市博物館が所蔵している、津波で破損した彼自身の作品を自ら修復して展示しており、石巻という場所に向き合った作品が展示されています。



▲市長を表敬訪問し、作品の説明を行いました。



▲石巻タワー制作用のスケッチ

3年ぶり夏のにぎわい 石巻川開き祭り

石巻市最大の夏祭りである「第99回石巻川開き祭り」(実行委員会主催)が8月6日、7日、市内中心部で行われました。規模縮小の上、新型コロナウイルスの感染対策を講じて3年ぶりに主要行事が復活し、小学校鼓笛隊パレードをはじめとした陸上行事や、北上川での孫兵衛船競漕が繰り広げられました。6日の夜には東日本大震災犠牲者をしのぶ流灯の光が川面に浮かび、供養の「いのり」と疫病退散祈願の「きぼう」をテーマにした約6千発の花火が打ち上がりました。開催日を土、日曜に変更し、来場者数は2日間で約12万8500人(主催者発表)となり、楽しい夏の思い出になりました。



12万8500人来場



感染対策とにぎわい両立

